

REPT

提供: ExcelPedia

概要

指定した文字列を指定回数繰り返した文字列を返します。

書式

REPT(文字列,回数)

各引数の説明

文字列

セル範囲、又は文字列を指定します。

回数

セル範囲、数値を返す数式、または数値を指定します。

使用例

REPT関数使用例

	A	B	C	D	E
1	Excel			=REPT(A1,2)	
2					
3					
4					
5					
6					

表のセル部分のみコピーし、ワークシートに貼り付けて、試すことができます。
Internet Explorer 普通に貼り付け / FireFox [形式を選択して貼り付け]-[テキスト]

- 結果：セルD1には "ExcelExcel"が表示されます

読み

- リポート

関連関数

- ASC 全角英数カナを半角英数カナに変換します
- CHAR コード番号に対応する文字を返します
- CODE 先頭文字のコード番号を返します
- TEXT 値を指定された書式に変換します

「<http://localhost/mwiki/index.php/REPT>」より作成

カテゴリ: 文字列操作関数 | 関数

- このページの最終更新は 2013年10月19日 (土) 15:38 に行われました。